

今冬に向けた道の節電「集中対策」

節電「集中対策」の実施

- 期間：
H24年12月1日(土)～H25年3月31日(日)までの平日
- 主な取組
 - 執務室、施設内照明の減灯
 - パソコン等OA機器の省エネ機能活用、待機電力削減の徹底
 - 電気ポット、冷蔵庫等の電気製品の使用抑制
 - 自動販売機の照明等の削減
 - エレベーター、空調機器の一部稼働休止

一昨年冬季の最大需要電力に対し7%以上の削減

電力需給ひっ迫時の対応

- 政府の電力需給逼迫警報発令時
 - 施設内照明の追加消灯
 - エレベーター、空調機器の休止検討

削減率3%を予め準備

「緊急調整プログラム」発動時

道としても、できる限り電力使用の抑制を図り、電力需給の早期回復に努める。

	節電「集中対策」			需給ひっ迫時の対応	
	H22 最大需要電力 (kW)	削減効果見込 (kW)	削減率試算 (%)	削減効果見込 (kW)	削減率試算 (%)
本庁・赤れんが庁舎	1,577	84.3	7.4	47.9	3.6
議会		32.7		10.1	
別館庁舎	792	61.6	7.7	36.3	4.5
部所属出先機関	1,738	138.0	7.9	94.2	5.4
病院・診療所等	2,642	151.3	5.7	114.2	4.3
振興局・総合振興局 (出先含む)	4,955	380.4	7.6	166.5	3.3
空港 (女満別・林-虻紋別・中標津の航空灯火等道の管理部分)	529	9.2	1.7	5.3	1.0
企業局 (工業用水道関連施設等)	1,036	27.8	2.6	6.4	0.6
教育庁	24,904	1,955.7	7.8	708.1	2.8
警察本部	5,420	390.8	7.2	167.0	3.0
合計	43,593	3,231.8	7.4	1,356.0	3.1

(担当 経済部環境・エネルギー一室 参事 倉本博史 直通 204-5320 内線 26-152)

総合振興局・振興局の取組について

節電「集中対策」				需給ひっ迫時の対応	
区 分	H22最大需要電力 (kW)	削減効果見込 (kW)	削減率試算 (%)	削減効果見込 (kW)	削減率試算 (%)
空知	485	37.9	7.8	18.0	3.7
石狩	90	7.0	7.7	3.0	3.3
後志	326	23.9	7.3	10.9	3.3
胆振	339	27.0	7.9	11.3	3.3
日高	244	19.0	7.7	7.4	3.0
渡島	571	42.9	7.5	21.4	3.7
檜山	241	17.4	7.2	7.7	3.1
上川	745	56.8	7.6	22.4	3.0
留萌	306	24.3	7.9	9.9	3.2
宗谷	271	21.5	7.9	8.6	3.1
オホーツク	399	30.1	7.5	13.5	3.3
十勝	516	41.2	7.9	16.5	3.1
釧路	214	15.6	7.2	8.0	3.7
根室	208	15.8	7.5	7.9	3.7
小 計	4,955	380.4	7.6	166.5	3.3

石狩振興局本体は別館庁舎に含まれるため、ここでは所管出先機関のみ掲載